

岩平プロジェクト

高崎市立岩平小学校

1 取組の概要

令和5年に引き続き、今年度も活動名を「救え！わたしたちの地球 岩平プロジェクト」とし、「たかさき学校 ISO」の取組を核とした環境教育を実施してきた。また、地域のボランティアの方々の協力をいただきながら進めてきている環境教育を基盤とした環境体験活動を推進してきた。

2 令和6年度の活動内容

(1) 岩平プロジェクトの取組

次の4項目に焦点をあて、全校で取り組んでいる。

取組1 電気を大切に使います。（節電活動）

- 使っていない教室やトイレの明かりは消します。
- グリーンカーテンを作り、エアコンの使用を減らします。



取組2 水を大切に使います。（節水活動）

- コップ1杯の水で、給食の後の歯みがきをします。
- 雑巾を洗う時は、バケツを使います。



取組3 ゴミを減らし、リサイクルを心がけます。

（ゴミ減量活動・リサイクル活動）

- ゴミの分別を守ります。
- 牛乳パックは、新聞紙の容器に入れ、ビニールぶくろを使いません。
- ペットボトルのキャップを集めます。



取組4 学校と学校の周りをきれいにしていきます。

（環境美化活動・清掃活動）

- クリーン活動を1年間で2回行います。
- 清掃の時間では、縦割り班で協力して清掃を行います。
- 校舎前にある花壇に定期的に苗を植えて緑あふれる学校にします。



(2) 主な環境体験活動



【米づくり】

地域ボランティアの方々にご協力いただき、粃まきから脱穀まで、米づくりのことを教えていただいた。

- ・田植え・・・5年生が粃まきをして、6月に全校で田植えを行う。

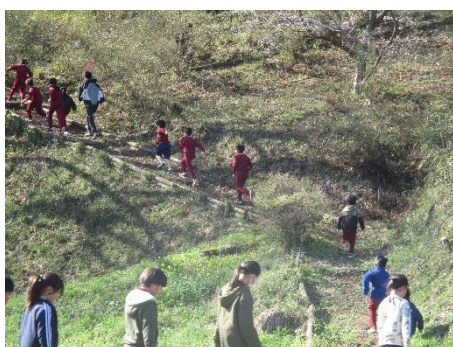


- ・稲刈り・・・10月に、全校で稲刈りを行う。収穫した米は、全家庭に配布すると共に、日頃お世話になっている地域の方へ感謝の手紙を添えてお渡しした。



【グリーンカーテン】

4年生が理科の授業でヘチマの観察をするため、職員室の南側の窓にヘチマのつるを利用したグリーンカーテンとなるように育てた。夏の日差しを防ぎ、猛暑の夏を乗り切ることができた。



【里山登り】

理科や生活科、総合的な学習の一環として、里山や学校周辺の草木や野鳥の観察を実施した。観察を通して、自分の住む地域の自然の素晴らしさや、自然豊かな環境を守ることの大切さを学ぶことができた。また、朝活動でも里山に登り、四季折々の自然を楽しんだ。

3 取組の見直し及び今後の活動

- 児童が環境への関心を高め、環境を大切にする意識と習慣を身に付けられるように身近な自然を活用した環境教育をさらに継続し充実させていく。
- これからも地域のボランティアの方々との連携による、環境教育を推進していく。
- 学校の環境教育の取組を保護者や地域の方に周知し、学校と地域が一体となった環境教育活動の充実を図る。